

2012年下期(1983~2003号)記事一覧

*右の数字は日付、号数(カッコの中)、頁数(丸の中)

主要記事

<1面主要記事>

日米欧レアースでWTO提訴	7/3(1983)①
胡主席、香港復帰15周年で発言	7/10(1984)①
中国12年上期貿易額が8%増	7/17(1985)①
中国上半期GDPは7.8%増	7/24(1986)①
中国がレアース生産管理強化	7/31(1987)①
国務院、民間投資拡大のモデルPJ策定へ	8/7(1988)①
中国、労働集約産業が東南ア移転加速	8/14(1989)①
大陸・台湾、投資促進などで取り決め	8/28(1990)①
温总理、輸出拡大を強調	9/4(1991)①
中国、地方発展計画へ7兆元	9/11(1992)①
日本政府が尖閣三島購入へ	9/18(1993)①
日中日交正常化40周年(河野洋平当協会会长、唐家璇中日友好协会会长)	9/25(1994)①
友好7団体、賈政協主席と会見	10/2(1995)①
共産党18回党大会で改革深化	10/16(1996)①
1~9月中国の貿易額6.2%増	10/23(1997)①
中国1~9月GDPが7.7%増	10/30(1998)①
中国、第18回党大会が開幕	11/13(1999)①
党大会で記者会見	11/20(2000)①
第18期習近平体制が船出	11/27(2001)①
日中韓FTA交渉開始を宣言	12/4(2002)①
国務院、土地管理法改正案可決	12/11(2003)①

●主張

日中経済文化交流の回復急務	11/13(1999)②
---------------	--------------

●時評

日中韓できしむ8月15日	8/28(1990)①
交渉による争い解決を	9/18(1993)①

<当協会関連記事>

琉球経済戦略研究会が発足	7/10(1984)②
第1回理事会を開催	7/31(1987)①
河野会長、倪福建副省長と会見	7/31(1987)④
会員懇談会を開催	11/13(1999)②
金融協力で会員講演会	11/20(2000)③
「国際貿易」2000号特集	11/20(2000)④
習近平総書記に書簡	12/11(2003)①

<今日の話題>

◎桑田良望氏(みずほ総合研究所理事)

温州金融改革試験区	7/3(1983)①
中国版バーゼルⅢ	7/31(1987)①
消費者金融の拡大	9/4(1991)①
金融業の十二・五計画	10/2(1995)①

- 「幸福広東」 11/13(1999)①
 「以党治国」と腐敗 12/11(2003)①

◎成沢健一氏(毎日新聞中国総局長)

- 援助隊の四川再訪 7/10(1984)①
 高速鉄道事故1年 8/7(1988)①
 報道のジレンマ 9/11(1992)①
 交流の重み 10/16(1996)①
 10年間の総括 11/20(2000)①

◎丸川知雄氏(東京大学社会科学研究所教授)

- 景気減速と失業 7/17(1985)①
 産業政策の活発化 8/14(1989)①
 艶照門 9/18(1993)①
 車が多すぎる 10/23(1997)①
 太陽電池産業の危機 11/27(2001)①

◎黒瀬雅志氏(協和特許法律事務所弁理士)

- 特許出願の支援 7/24(1986)①
 北朝鮮への商標登録 8/28(1990)①
 「北の隣国」ロシア 9/25(1994)①
 ネット上の模倣品対策 10/30(1998)①
 専門家交流の重要性 12/4(2002)①

●中国の外交・政治

- 中国EU首脳会談開く 10/2(1995)①

日中交流

●経済・政治

- 上期対中投資が72億ドル 9/4(1991)①
 日中外相会談を開催 10/2(1995)①
 国慶節レセプション開く 10/2(1995)④
 天津西青経済技術開発区が日本事務所 10/30(1998)③
 新中国大使に木寺昌人氏 12/4(2002)①

●在日投資説明会・商談会

- 浙江省嘉興港区が投資説明会 7/17(1985)④
 福建が投資セミナー 7/31(1987)②
 長春市ハイテク区がセミナー 9/18(1993)②

●月別日中貿易の通関実績と主要品目

- 5月 7/3(1983)②
 6月 8/7(1988)②
 7月 8/28(1990)③
 8月 10/2(1995)②
 9月 10/30(1998)③
 10月 12/4(2002)②

●日中経済動向

- 6月 7/17(1985)②
 7月 8/14(1989)②

8月 9/18(1993)②
9月 10/16(1996)②
10月 11/13(1999)③
11月 12/11(2003)②

●形態別にみる日中貿易

1~6月 8/7(1988)②
1~9月 11/13(1999)②

●観光・文化交流など

「感知中国 in 日本」が開幕 7/10(1984)⑥
来日中国人初の 20 万人台 8/28(1990)⑥
40 周年盛り上げる地方芸術交流 9/4(1991)⑥
「スーパー夏祭り in 北京」開催 9/11(1992)④
40 周年記念切手を発行 9/11(1992)④
相次ぐ交流延期通知 9/18(1993)④
10 月の訪日中国人 33% 減 11/27(2001)④

<訪中報告、インタビュー>

●訪中報告

山東省西部視察団 7/10(1984)③

●シリーズ走進來

中国通用技術集団兆華貿易株代表取締役社長／馮雷氏 8/7(1988)③

●インタビュー

日中國民友好交流年親善大使／関口知宏氏 9/25(1994)⑥

<講演要旨、寄稿>

●寄稿・解説

円と人民元の直接取引(みずほコーポレート銀行(中国)有限公司中国為替資金部副部長／善野吉博氏) 7/3(1983)②
国交正常化 40 周年を迎えた日中関係(東京外国語大学大学院教授／沢田ゆかり氏) 9/25(1994)③
日中関係と私たち(中国社会科学院文学研究所研究員／孫歌氏) 9/25(1994)④
対中投資に関する中国外貨管理の規制緩和(北京市金杜法律事務所中国弁護士／劉新宇氏) 12/11(2003)⑤

中 国 の 对 外 経 済

<中国の对外貿易>

外交部に国際経済司新設 10/16(1996)②

●貿易一般

3 大問題克服し通年貿易 10% 増 7/24(1986)②
レアアース密輸出が増加 8/28(1990)③
モノ貿易平均で 21.7% 増 8/28(1990)③
10 月輸出、伸び率二ヶタ台 11/20(2000)②
貿易 10% 増の目標達成は困難 11/20(2000)②
厳しい繊維アパレル輸出 11/20(2000)③
石油の对外依存が 60% 12/4(2002)②

●外資導入・对外進出

1—5月対外投資が40.2%増	7/3(1983)②
民営企業の海外投資奨励	7/10(1984)②
投資受入額、中国が世界の8%	7/17(1985)①
外資系企業、数減少も規模拡大	7/17(1985)②
上期外資受入額が3%減	7/24(1986)②
対外投資は48%増	7/24(1986)②
1—7月、内外投資で明暗	8/28(1990)②
対外直接投資統計公報を発表	9/4(1991)②
小売業、海外でのM&A加速	9/11(1992)②
1—9月外資導入額3.8%減	10/23(1997)②
15件の海外PJ認可	10/23(1997)②
海南航空が仏航空会社買収	10/30(1998)②
外国企業の水路運輸業務禁止	10/30(1998)③
上期外資導入が世界一	11/13(1999)①
10月、日本の対中投資32%減	11/27(2001)②
1—10月、好調な海外投資	11/27(2001)②

●国・地域別対外経済関係

ドイツ対中投資が31%増	7/10(1984)①
中米が投資協力水準引き上げ	7/24(1986)②
台湾米が初上陸	7/31(1987)②
両岸経貿文化フォーラム	8/7(1988)③
香港、中国向け輸出昨年並み	8/14(1989)①
米上期対中輸入が2000億ドル弱	8/28(1990)①
ロシア対中貿易が421億ドル	9/11(1992)①
EU上期対中輸入が昨年並み	9/25(1994)⑤
EU上期対中貿易、独が30%	10/16(1996)①
米1~9月対中輸入3000億ドル超す	11/20(2000)①
米に輸出規制見直し要求	11/27(2001)②
ロ1~9月中国が最大の貿易相手	12/4(2002)①

●輸出入税率・許可証・貿易管理

上海洋山港経由の輸出貨物税還付前倒し	7/3(1983)②
輸入自動許可管理を一部取消	7/10(1984)②
輸出から分類通関試行	7/17(1985)②
委託加工直販で解釈	8/7(1988)②
レアアース輸出枠が2.7%増	8/28(1990)②
貿易安定八策を発表	9/18(1993)②
自動車輸出増に本腰	9/25(1994)②
税関総署も貿易促進16策	10/16(1996)②
加工貿易の国内販売に便宜	10/16(1996)②
利子補填資金25%増に	10/16(1996)②
食品輸入で届出制	10/30(1998)③
技術障壁への対応強化	11/20(2000)②

●在中商談会・投資説明会

丹東で第一回中朝博覧会	10/23(1997)②
広州交易会、日本の成約36%減	11/13(1999)②
国際航空宇宙博が開幕	11/20(2000)②

●中国の貿易(形態別)

5月	7/10(1984)②
6月	8/14(1989)②
7月	9/11(1992)②

8月 10/16(1996)③
9月 11/20(2000)②
10月 12/11(2003)③

●中国の貿易(国・地域別)

5月 7/10(1984)②
6月 8/14(1989)②
7月 9/11(1992)②
8月 10/16(1996)③
9月 11/20(2000)②
10月 12/11(2003)③

●中国の貿易(省別)

5月 7/10(1984)②
6月 8/14(1989)②
7月 9/11(1992)②
8月 10/16(1996)③
9月 11/20(2000)②
10月 12/11(2003)③

●地方の貿易・投資

上海、地域総本部が380社 7/17(1985)②
東莞、加工貿易企業が撤退も視野に 8/7(1988)②
上海、外資地域本部誘致で優遇策 10/30(1998)②
浙江、輸出2位に浮上 11/20(2000)③

<金融・証券・保険関係>

●中国の外為、国際収支

中国、ユーロ圏安定を支持 7/17(1985)①
6月末外準が2%減 7/24(1986)①
貨物貿易の外貨管理簡略化へ 7/24(1986)②
对中国金融機関純流入額が17.85億ドル 9/11(1992)②
大陸—台湾が通貨決済協力調印 9/11(1992)②
対外金融純資産が1.75兆ドル 10/2(1995)②
下期国際収支、均衡維持見込む 10/16(1996)③
外貨管理の規制緩和 12/4(2002)②

●金融・証券・保険関係

天津が温州式金融改革目指す 7/10(1984)⑤
稳健な金融政策継続求める 7/17(1985)③
初の農村信用組合破産案件が司法手続きに 7/24(1986)①
上期保険料収入6%の伸び 7/31(1987)①
QFIIへの開放加速 8/7(1988)②
小口融資会社の貸出977億元増 8/7(1988)⑤
中小企業基金が年内設立見通し 8/28(1990)④
銀行資産1年で20%増 8/28(1990)④
人民財産保険、利潤が24%増 8/28(1990)④
貸出増加額10カ月ぶりの低水準 8/28(1990)⑤
QFII累計で308億ドル認可 10/2(1995)②
実体経済上回る金融業利益 10/2(1995)③
保監会、海外投資を規範化 10/30(1998)③

●中国金融関係統計

12年第2四半期..... 7/24(1986)③

12年第3四半期..... 11/13(1999)③

中国の国内経済

<中国の経済・産業動向>

- フォーチュン500に73社..... 7/24(1986)④
フォーブスがアジア優良企業50社発表..... 10/2(1995)③

●経済動向・指標

- 1~5月工業企業利潤が2.4%減..... 7/10(1984)④
国家ハイテク区が88カ所..... 7/17(1985)③
経済成長予測：ADB、IMFともに下方修正..... 7/24(1986)③
国有企業利潤が12%減..... 7/24(1986)④
GDP、日本を1.4兆ドル上回る..... 8/7(1988)④
上期経済成長率、全地区で減速..... 8/14(1989)①
経済の下振れ基調弱まる..... 8/28(1990)⑤
世界競争力報告、中国は29位..... 9/11(1992)④
中小に多くの困難..... 10/2(1995)③
資源枯渇都市の経済活力高まる..... 10/16(1996)④
個人経営企業が3900万社..... 10/16(1996)④
経済成長8%下回る予測..... 10/16(1996)⑤
工業企業利潤が3%減..... 10/16(1996)⑤
今後の経済運営討議..... 10/30(1998)⑤
経済成長8.3%に減速予測..... 11/27(2001)③
13年6%前後の経済成長..... 12/4(2002)③

●産業・企業動向

- 今年初めて自動車販売昨年上回る..... 7/3(1983)①
工作機械生産額3年連続で世界一..... 7/3(1983)③
河北鋼鉄、世界2位の粗鋼生産..... 7/10(1984)⑤
紡織産業が成長鈍化傾向..... 7/10(1984)⑤
セメント生産能力が24%過剰..... 7/10(1984)⑤
省エネ車発展計画を発表..... 7/17(1985)③
ソフト業務収入100社発表..... 7/24(1986)①
上期自動車生産が953万台..... 7/24(1986)③
上期粗鋼生産、中国が46.6%..... 7/31(1987)③
中興、スマートフォン出荷台数世界5位に..... 8/7(1988)①
上期船舶受注が半減..... 8/7(1988)①
上期機械工業生産額が12%増..... 8/7(1988)④
ソフト産業収入が26%増..... 8/7(1988)⑤
企業負債、OECDの危険水準を突破..... 8/14(1989)③
繊維企業が存亡の危機..... 8/14(1989)③
太陽光発電業界が破産の危機..... 8/28(1990)⑤
国内最大の自動車R&Dセンターが天津に..... 9/11(1992)①
中石化が中国一の売上高..... 9/18(1993)③
沙鋼が民営トップ9..... /18(1993)③
粗鋼生産100万㌧以下は閉鎖..... 9/18(1993)③
半導体販売額44%の減少..... 9/18(1993)③
繊維企業18%が赤字経営..... 9/25(1994)⑤
繊維業、厳しい内外圧力..... 10/16(1996)③
海洋産業が新エンジン..... 10/16(1996)④
サービス業を発展..... 10/16(1996)④

自動車生産が 1413 万台	10/23(1997)①
今年、鉄鋼需要が 6.4 億t	10/23(1997)①
レノボ、PC シェア世界一に	10/23(1997)③
大型化学肥料 PJ が着工	10/23(1997)③
第 3 次産業が発展の時	10/30(1998)⑤
成長する天然ガス自動車	11/20(2000)⑤
1~9 月船舶受注が 47% 減	11/20(2000)⑤
レノボ、タブレット端末出荷台数が倍増	11/20(2000)⑤
1~10 月粗鋼生産量 6 億t 超す	12/4(2002)①
製造業のタイプ転換急務	12/4(2002)③

●財政・税制

上期財政収入が 12% 増	7/24(1986)④
営業税の增值税転換地区を拡大	8/7(1988)⑤
財政収入が 11% 増	10/30(1998)①
営業税の增值税への転換範囲拡大継続へ	12/11(2003)②

●地域開発

国務院、中部勃興推進で意見	8/7(1988)⑤
---------------	------------

●知的財産権

中国で iPad 販売スタートへ	7/10(1984)②
商標出願累計 1000 万件超す	9/4(1991)①

●交通・物流

武漢・宜昌高速鉄道が運行	7/10(1984)④
上期道路貨物輸送が 14% 増	7/31(1987)①
上期コンテナ取扱量伸び鈍化	8/14(1989)②
最東端駅が完成	8/28(1990)④
鄭州武漢高速鉄道が運行	10/16(1996)⑤
東北で鉄道、道路相次ぎ開通	10/16(1996)⑤
合肥～北京に高速鉄道	10/30(1998)④
丹東港に 20 万t 鉱石バース	10/30(1998)⑤
西安成都高速鉄道建設始まる	11/20(2000)⑤
ハルビン～大連高速鉄道が開業	12/4(2002)③
杭州に浙江初の地下鉄	12/4(2002)③

●農林水産業

夏季食糧生産が 1.30 億t	7/17(1985)③
農産物、病害虫が深刻化	8/28(1990)⑤
綿花需給が均衡	10/30(1998)⑤

●食品安全・検疫

食品と薬品の刑事裁判大幅増	8/7(1988)⑥
検査検疫費用を免除	10/2(1995)②

●エネルギー・電力・環境問題

浙江に原発産業タウン	7/10(1984)①
三峡ダム、全発電機が稼働	7/10(1984)④
上期電力使用が 5.5% 増	8/7(1988)④
クリーンエネ発電 3 割の伸び	8/28(1990)⑤
CO ₂ 排出、4 年連続世界一	10/16(1996)①
1~9 月電力消費が 4.8% 増	10/23(1997)①
中国第 3 の水力発電所が貯水	10/23(1997)③

エネルギー白書を発表	11/13(1999)③
太陽光発電産業を支援	11/27(2001)③
トルファン、中国一の省エネモデル都市	12/4(2002)③
原発、15年に世界の10%	12/11(2003)③

●天然資源(含む水資源)

レアアースで初の国家級取引所	8/7(1988)④
鉱山閉鎖強化で通知	8/14(1989)③
青海油田、年産1000万t目指す	8/28(1990)④
酸化アルミ国内最大PJ中止に	9/11(1992)③
西気東輸、3本目建設始まる	10/23(1997)③
天然ガス利用政策公布	11/20(2000)⑤
11年産油量が世界4位	11/20(2000)⑤

●科学技術

有人潜水世界記録を更新	7/3(1983)①
スペコン、中国の「天河」が5位	7/3(1983)①
アジアーの電波望遠鏡が上海に	7/31(1987)③
南極に天文台	9/4(1991)⑥

●「12・5」計画(含む地方)

資料：戦略性振興産業の目標	7/31(1987)③
湖北が長江経済帶計画発表	8/14(1989)③
省エネ「12・5」で通知	9/11(1992)③

●中国潮流(立命館アジア太平洋大学教授／杉田欣二氏)

(40)粒粒皆辛苦	7/31(1987)②
(41)孔子学院	8/28(1990)②
(42)零和博奕	9/25(1994)②
(43)金字塔底層(BOP)	10/30(1998)②
(44)明天会更美好	11/27(2001)②

●北京市天達法律事務所が解説する対中事業法律入門

(11)中国弁護士との顧問契約	7/10(1984)④
(12)M&A成功のポイント	7/24(1986)③
(13)合弁の失敗事例	8/7(1988)④
(14)債権回収	8/28(1990)④
(15)企業不祥事の防止	9/11(1992)③

●それはヘンじゃないよ日本人(アジア人財カンパニー株代表取締役／井上一幸氏)

(1)思い込み	7/3(1983)②
(2)あいまい?	8/7(1988)②
(3)あうんの呼吸	9/4(1991)②
(4)わからなくて当然	10/2(1995)②
(5)異文化理解	11/13(1999)②
(6)自らの文化も尊重すべし	12/4(2002)②

●日中国交正常化実現に至るまで 民間が果たした役割をふりかえって(協会相談役／武吉次朗氏)

(1)中国建国後早々に友好団体など設立	8/7(1988)③
(2)石橋湛山氏訪中で政經不可分を確認	8/14(1989)③
(3)71年東西財界訪中団が国交正常化を迫る力に	8/28(1990)③
(4)友好試合の名目でスポーツ交流進む	9/4(1991)②
(5)岐阜市と杭州市が友好の石碑を建立	9/11(1992)②
(6)民間の力で政府を動かすことは日中交流の特色	9/18(1993)③

●中国工業生産統計

5月	7/10(1984)⑤
6月	8/7(1988)⑤
7月	9/11(1992)③
8月	10/16(1996)④
9月	11/20(2000)⑤
10月	12/11(2003)⑤

●地方の経済動向

武漢未来科技城に中央企業 16 社	9/25(1994)⑤
天津濱海新区 GDP が 4 年で 3 倍	9/25(1994)⑤
珠江デルタ、人手不足にロボット	12/4(2002)①

<中国の経済法令関係>

対外労務協力で初の法規	8/14(1989)②
合弁証券会社、外資上限 49%～	10/23(1997)②

●経済法令条文

中華人民共和国出入国管理法	9/4(1991)③④⑤
---------------	-------	--------------

●中国最新法令情報

6月	7/3(1983)③
7月	7/31(1987)③
8月	8/28(1990)⑤
9月	9/25(1994)⑤
10月	10/30(1998)④
11月	11/27(2001)③

社会文化関係

●就業・社会保障

13 年年金原資が 18.3 兆元不足	7/3(1983)④
就業支援に本腰	8/7(1988)⑥
12 万の外国人が社会保険加入	9/18(1993)④
韓国、社保協定締結で第一号	11/13(1999)②

●中国の社会・観光・文化

北京、上海の駐在員生活費がシンガポール上回る	7/3(1983)③
長江河イルカが絶滅の危機	7/3(1983)④
広州、中小型車 12 万台に規制	7/10(1984)⑥
離婚の伸び率が結婚上回る	7/10(1984)⑥
最低賃金の伸び率鈍化	7/17(1985)②
6 月、2.2% の物価上昇	7/17(1985)③
観光業のサービス向上狙う	7/17(1985)④
低出生率を維持	7/17(1985)④
車の免許取得者が 1.86 億人	7/24(1986)⑤
北京白雲空港、乗継ぎ便利に	7/24(1986)⑤
公用費削減で条例	7/24(1986)⑤
北京、豪雨で 77 人死亡	7/31(1987)④
上海、可処分所得が全国一	8/7(1988)⑤

6個の新甲骨文字発見	8/7(1988)⑥
台湾旅行、4都市で解禁	8/14(1989)②
11年の流動人口2.3億人弱	8/14(1989)④
小型車の通行費無料へ	8/14(1989)④
十大かまどを発表	9/4(1991)⑥
20年留学生受け入れ50万人へ	9/18(1993)④
北京、国慶節旅客1.8億人見込む	10/2(1995)④
北京空港トランジット72時間へ	10/2(1995)④
国慶節、人出と観光収入過去最高	10/16(1996)⑥
米国：台湾もビザ免除	10/16(1996)⑥
台湾への観光客74%増	10/23(1997)②
ノーベル文学賞に莫言氏	10/23(1997)④
食品インフレの懸念軽減	10/30(1998)④
収入格差4553倍に	10/30(1998)⑥
今世紀中期、3人に一人高齢者	10/30(1998)⑥
格差是正プラン年内発表へ	11/13(1999)④
17の景勝地発表	11/13(1999)④
三大観光国に	11/20(2000)③
南京～高雄に直行便	11/20(2000)③
米、留学生の25%が中国出身	11/20(2000)⑥
晩婚化に三大原因	11/20(2000)⑥
10月、物価が1.7%上昇	11/20(2000)⑥
20年の中所得者6億人と予測	11/27(2001)④
可処分所得、上海と青海で2.5倍	12/4(2002)④
12月2日は交通安全の日	12/4(2002)④
高すぎる貯蓄率	12/11(2003)⑥

●上海に暮らせば(中国新聞社 Insight China 日本語版／本松亜希子氏)

(2)車事情あれこれ	7/3(1983)④
(3)妊娠出産事情	7/31(1987)④
(4)我が家の嫁姑問題	9/4(1991)⑥
(5)マイホーム買い換え	10/2(1995)④
(6)病院事情あれこれ	11/13(1999)④
(7)幼稚園の遠足	12/11(2003)⑥

●広州一喜一憂(ライター／井手俊博氏)

(5)在中日本人の傾向	7/10(1984)⑥
(6)常識の違い	8/7(1988)⑥
(7)第9の名物料理	9/11(1992)④
(8)小学校入学編	10/16(1996)⑥
(9)小学校通学編	11/20(2000)⑥

●在日中国人の目

友好の歴史大切に(日本僑報社編集長／段躍中氏)	7/17(1985)④
地下鉄大国(人民中国東京支局長／賈秋雅氏)	8/14(1989)④
中日の違い同志社大学准教授／郭雲輝氏)	9/18(1993)④
車の傷(山陽女子短期大学教授／章志華氏)	10/23(1997)④
人生八十不稀奇(日本僑報社編集長／段躍中氏)	11/27(2001)④

●民間名人録(丁未堂氏)

(6)剪紙芸人	7/24(1986)⑤
(7)楊柳青 南鄉三十六村	8/28(1990)⑥
(8)美術史家薄松年教授	9/25(1994)⑥
(9)北京のタクシードライバー	10/30(1998)⑥

(10) 伝統文化の継承者 12/4(2002)④

●人

崎松氏	7/31(1987)④
許可氏	8/28(1990)⑥
井岡今日子氏	10/23(1997)④
段文凝さん	10/30(1998)⑥
常慶さん、班文林さん	11/13(1999)④
袁偉時さん	11/27(2001)④
杉山ハリー氏	12/4(2002)④

●いまこの一冊 新刊紹介(東北公益文科大学非常勤講師／岡崎雄兒氏)

キッシンジャー回想録中国	7/24(1986)⑤
不愉快な現実	9/4(1991)⑥
論語入門	10/16(1996)⑥
日中国交正常化交渉 北京の五日間	11/20(2000)⑥
中国の市民社会	12/11(2003)⑥